

音 楽 鑑 賞 会

♪ 世界の名曲 - 声楽曲と器楽曲 -

♪ オペラ「電話」 メノッティ作曲



1990年11月27日(火)PM 1:40~

美野里中学校 体育館

楽 プ ロ グ ラ ム

♪ 世界の名曲 - 声楽曲と器楽曲 -

- | | | |
|--|--------|----|
| 1) 野ばら | シューベルト | 作曲 |
| 2) 浜辺の歌 | 成田 為三 | 作曲 |
| 3) ミュージカル「サウンドオブミュージック」から
“エーデルワイス” (二重唱) | ロジャース | 作曲 |
| 4) 華麗なる大円舞曲作品18 | ショパン | 作曲 |
| 5) オペラ「ジャンニ・スキッキ」からラウレッタのアリア
“私のいとしいお父様” | プッチーニ | 作曲 |
| 6) オペラ「ラ・ボエーム」からムゼッタのアリア
“私が町を歩けば” | プッチーニ | 作曲 |
| 7) ミュージカル「マイフェアレディー」から
“踊りあかそう” | ロウ | 作曲 |
| 8) スラブ舞曲 作品72 (連弾) | ドボルザーク | 作曲 |
| 9) ハンガリー舞曲第5番 (連弾) | ブラームス | 作曲 |
| 10) 子守歌 | ブラームス | 作曲 |
| 11) オペラ「ファウスト」からマルグリットのアリア
“宝石の歌” | グノー | 作曲 |

————— 休 憩 (15分) —————

♪ オペラ「電話」(全一幕)

作曲・台本

ジャン・カルロ・メノッティ

登場人物

♥ ルーシー・・・・・・・・・・佐藤 玲子
☒ ベン・・・・・・・・・・堀部 一寿

時・所

現代・アメリカ



物語

ここはニューヨーク。あるアパートの一室にルーシーという女性が住んでいます。そこへボーイフレンドのベンがプレゼントを持って訪ねて来ます。ベンは、「ねえルーシー、僕はこれから旅行に出るんだけど、その前に話しておきたいことがあるんだ。とにかく1時間後に汽車が出るので、手短かに話すけれど・・・」と話しはじめるのですが、そこに突然電話がかかってくる。ルーシーは「ごめんなさい」と言って電話に出ますが、彼女は実は電話好きで長電話魔なのでした。彼女の電話にはきりがありません。さあ、ベンは汽車の時間が近付いているのに間に合うことが出来るのでしょうか。そしてベンの話とは、いったい何なのでしょう・・・。オペラの始まり始まり。

初 演

1947年2月18日、ニューヨーク／ブロードウェイ、ヘクシャー劇場

プロフィール

佐藤 玲子

茨城県つくば市出身。桐朋学園大学声楽科卒業。同大学研究科修了。落合祐子氏、志村年子氏に師事。アクト青山ドラマティックスクールにおいて渥美國泰氏に演劇を学ぶ。二期会研究生修了。オペラでは、「コシファン トゥッテ」のデスピーナ（国際芸術家協会）、「電話」のルーシー（東京リサイタル）、「奥様女中」のセルピーナ、「フィガロの結婚」のスザンナ（つくばオペラフィオーレ）、「ディドとエネアス」のベリンダ（つくばオペラフィオーレ）、「うりこひめとあまんじゃく」のうりこひめ（二期会高知支部）他、オペラハイライト、ヴォーカルコンサート等に出演。河崎氏とのアンサンブルでミュージカルや童謡も歌い、野口雨情の詩による新曲を初演する。

つくば・オペラ・フィオーレ会員。

二期会準会員。

堀部 一寿

東京コンセルヴァトアール尚美教育科、研究科卒業。声楽を西義一、フランチェスコ・アルバネーゼ、ブルーノ・ダルモンテ、マンフレディ・アルジェントの各氏に師事。1987年秋より、1年間イタリアミラノに声楽修行のため留学。「魔笛」「ジャンニ・スキッキ」「ディドとエネアス」等、オペラに多数出演。東京（カザルスホール）と土浦市にて2回リサイタルを開く。現在、ピアッツァ・アルテ音楽教室、劇団アルテ主宰。つくばオペラフィオーレ会員。女声合唱団エバーグリーン指揮者。

鑑賞にあたっての心構え

鑑賞前

- (1) 先生の指示に従って、静かに早く順序よく着席しましょう。
- (2) 着席したら心を静め無駄口をきかないで待ちましょう。
- (3) プログラムを読み、大体のことを理解して待ちましょう。

鑑賞中

- (1) 演奏者が登場したら、拍手をもって迎えましょう。
- (2) 演奏中は絶対静かにして、心を集中して聴きましょう。
- (3) 演奏中は席を立ったり、かえたり、場外への出入は止めましょう。
- (4) 演奏が終わったら盛大な拍手を送りましょう。

鑑賞後

- (1) 演奏者が退場しないうちに座席をはずすことは止めましょう。